



おおらか さわやか きわやかな人を育む大崎の教育

問 教育委員会 ☎ 476-1111 (401)

◆7月は『交通事故0月間運動期間』『水難事故防止運動強調期間』です。

鹿児島県教育委員会では、毎年7月と12月に『交通事故0月間運動』を実施しています。

《今年度の重点事項及びスローガン》

- 幼児・児童の道路への飛び出し防止 ～大人がしめそう～
- 自転車運転のルール遵守とマナー向上 ～ヘルメットをかぶろう～
- 二輪車運転のルール遵守とマナー向上 ～制限速度を守ろう～

各小中学校においても、この期間は特に安全に配慮し、交通事故防止対策会の開催、危険箇所を記載した『危険箇所マップ』の見直し、関係機関・地域との連携を密にするなどの取り組みを行っています。

また、7月21日から8月31日の夏休み期間は、鹿児島県教育委員会が『水難事故防止運動強調期間』と設定しています。各小中学校においては7月1日から、準備期間として児童生徒へ安全についての指導、校区内の水難事故発生のおそれがある場所の把握及び児童生徒への指導等に取り組んでいます。

児童生徒の通学路等において、危険だと思われる場所がありましたら、校区の小学校や中学校に情報をお寄せ下さい。



まびの窓おしえの庭 NO.8

人生に誇りを持つために

県立有明高等学校 校長 迫 孝志

私は、子どもの頃から壊れた部品を集めては寝食を忘れてものづくりをする、そんな少年時代を過ごしていました。普通科の高校を出て大学に進学はしたものの、工業高校の教員として働き始めるまで、専門高校で学ぶ技術の高さを知らず、多くの職人さん方と出会い、その凄さを目の当たりにし、そこから自分の技術を高める練習に日々励むようになりました。

本校は産業技術科を有する専門高校です。園芸・機械・家庭・商業の4コースで、知識・技術の習得や資格取得、部活動にも励んでいます。また、近隣の菱田保育園や菱田小学校との交流やボランティアを通して、人間性を高める教育も行っており、本校での学習を通して進路面においては、就職内定率100%を達成しています。

高校生活は、自分の将来に向けた社会人としての生きる術を学ぶ期間だと思います。大学で高い専門性を磨き、研究や開発などに取り組もうという将来の夢実現に向け、普通科高校で学力向上を図るのも、また専門高校で実践的で高度な技術や知識の習得、企業で戦力として役立つ資格取得などに励み、社会人としての資質を磨き、社会に貢献できる人材として旅立つことも大切なことだと思います。

いずれにしても、自分の道は自分で切り拓くという気概と自分を生かす術を持たなければなりません。高校で身に付けるべき規範意識や学力・気力・体力はもとより、明確な目的意識のもと社会にアピールできる力の習得が必要となります。高校生活をより充実させ自信と誇りを持たせるためにも、夢に向けた親子の対話を大切にしたいと願っています。



地域ににぎわいを！
まちに元気を！

ソーメン流しや舞台芸能
など盛りだくさん！



お化け屋敷は、
想像以上に怖いみたい！

